







鹿児島中央高校に入学し三年間を過ごして、いよいよ、「何のために勉強をするのか」「なぜこんなに頑張らないといけないのか」と悩む時期がある。私の好きな言葉に「艱難汝を玉にす」がある。これは「人生の苦しみは、むしろその人の人生を玉のように輝くものにしてくれる」という意味である。また「流した涙の数だけ人は幸せになる」とも言う。できれば多くの失敗を経験し、涙を流し、転びから立ち上がってほしい。

# 人工知能を超えろ

校長 江口 公三

私も、その友人と意見をおつけ合い、真理を探究することも大事なことである。「学校は学ぶための道場」だ。だからこそ、心身ともにぶつかり合った高校時代を過ごしてもらいたい。ところで今、現代社会は急速く、ロボットを含め、人工知能

転んでも転んでも立ち上がって前に進む。みなさんは学業を通して、また部活動の中から多くのことを学び続けているはずである。もちろん、学校には自分とは異なる考え方を持つ人のほうが多

な技術発展を遂げている。携帯電話が普及し始めたかと思うと、いつの間にかスマートフォン

が活用されることが予測される。将来を担う人間が、人間としての能力を發揮できるかが、問われる時代に突入する。今まで経験したことのない時代への突入である。そのためには「鍛え上げられた能力」が必要となる。

今以上に「学ぶ」ことに、がむしゃらになってもいい。自ら考え、自ら行動を興して前に進む。この中央高校で学び、大学で学び、その魂を磨き上げて、持てる力を發揮できるようにする。今、その準備が必要である。今こそ、鹿児島中央高校生としての自覚を持ち、世界で通用する人間としての資質を育んでもらいたい。

# 先生方のよこがお

\*インタビュー\*



立石 賢二 先生 (数)

①ボート競技の指導、アマチュア無線、山登り、單車乗り、乗車(青春18切符放浪)、撮り鉄、流星観測、他多数  
②明日は明日の風が吹く  
③アマチュア無線と生徒会活動  
④工夫と努力を少しでも成果に繋げていく「経験」を、色々と



林 裕史 先生 (数)

①健康増進のために空手をしています。  
②「初心忘るべからず」やり始めの気持ちを大切にしたいと思っています。中央生の皆さんも入学当初の気持ちを忘れずに高校生活がばってくださ



東 雄作 先生 (保健体育)

①スポーツ観戦  
②本気で頑張っている人は自分が頑張っていることに気づかない(きむ)  
③部活(ハンドボール)  
④努力をすれば、高校3年間で自分も成長します。自分でも体力も成長します。自分でも限界を決めずいろいろなことに挑戦しましょう。



除川 芳郎 先生 (英語)

①外国旅行。The Beatles 鑑賞。  
②Where there is a will, there is a way.  
③NHKラジオの第二放送で凄まじい雑音と闘いながら英会話講座を聴き学習しました。  
④かつて中央生は国外体験学習で中国やイギリスに行っていました。若いうちに自国文化理解は勿論、異文化理解も深め自分の視野を広めてほしい。



福森 利昭 先生 (芸術)

①読書  
②我以外皆我師也(吉川英治)  
③好きなこと以外も、広い心で頑張れば良かったと反省。偏狭な人間は大成しない。ことを身をもって実証してしま



豊増 仁美 先生 (事務)

①洋裁・スポーツ観戦  
②笑顔  
③簿記  
④いつも笑顔で挨拶をしてくれる皆さんに元気を貰っています。楽しく、充実した高校生活を過ごして下さい。



上村 大樹 先生 (情報)

①ドライブ  
②何苦楚環  
③毎日楽しく過ごすこと  
④人生で一度しかない高校三年間を、後悔することがないように、一日一日を大切に楽しく過ごして下さい。勉強は、小さいことを少しずつ積み重ねることが必要です。日々、努力していきましょう。

# お魚捉えた だら猫

写真は、土日に活動することが多い。休日にもみんなで集まり、動物園や桜島に行く。部活動での交流があつてこそ、楽しく写真を撮り続けられる。六月には長崎県で九州大会が行われ、三年生の中峯知樹さんが出場した。「九州各地から学生が集まる大会だったので、最初は不安だったが、他校の学生とも仲良くすることができ、これまで自分の作品を人に見せることがあまりなかったのが、人から批評される貴重な体験だった」と振り返る。



中峯知樹さんの作品「お魚捉えた だら猫」

# 言葉の偉大さ

二年 米森 麻耶

私が高校に入学して半年ほどたつたとき、中学校時代の担任の先生と連絡を取る機会があった。SNSで高校生活の話をした。私の中で、成績の伸び悩みやハードになっていく部活動が重く、のし掛かっていた。追い詰められていたのだ。すると、先生から「顔張れ」との返信。はじめは、字を間違

# 教えて、聞かせて!! Q & A



三年生に話している濱川先生

今回は、三年生主任である、国語科の濱川博司先生に突撃取材を試みた。  
Q1 高校時代の思い出は  
A 私のクラスではテストの前になるとクラスみんなで対策をしていた。それぞれ担当を決めて、対策プリントを活用したり、今日は何ページまで勉強し

# 質問事項

- ①趣味
- ②好きな言葉
- ③高校時代に頑張ったこと
- ④中央生へ一言

本校を盛り上げる個性豊かな先生方に、次の四つの質問をさせていただいた。

①古利巡り、読書。  
②先んずれば人を制す。急がば回れ。備えあれば憂いなし。  
③早起き。朝補習がある学校だったのでやむを得ず。  
④潜在能力の高い生徒が多いと思います。どれだけ開花させることができるかは、自己責任です。自分の将来をよく考

①温泉巡り  
②スポーツ観戦、食事処探し

①読書  
②我以外皆我師也(吉川英治)  
③好きなこと以外も、広い心で頑張れば良かったと反省。偏狭な人間は大成しない。ことを身をもって実証してしま

①ドライブ  
②何苦楚環  
③毎日楽しく過ごすこと  
④人生で一度しかない高校三年間を、後悔することがないように、一日一日を大切に楽しく過ごして下さい。勉強は、小さいことを少しずつ積み重ねることが必要です。日々、努力していきましょう。

て明日小テストをしようという計画したり、自分たちで何事も率先して行動し、協力していた。だから、みんな仲が良く、今も同窓会を開いて集まる。やはり、高校の友だちは一生の友だちであり、宝物だと思う。

Q2 休日の過ごし方は  
A ゴルフをすること、野菜や花を育てることが好きで、今はナス、ミニトマト、キュウリなどを育てている。また、温泉によく行く。七十歳か八十歳くらいを期待している。

(野村 真以)

### 中玉戦25年の激闘の歴史 通算8勝10敗5引き分け (2不明)

(年誌「鹿児島中央」より抜粋)

回数	勝 ち	負 け	引き分け	優 勝
第1回 (H.4)		野 球		玉 龍
第2回 (H.5)	男子バスケ 女子バレー			中 央
第3回 (H.6)			サッカー	引き 分け
第4回 (H.7)		野 球 女子バスケ 女子バレー	サッカー	玉 龍
第5回 (H.8)	男バドミントン 女バドミントン	女子バレー 女子バスケ 男女剣道 男子卓球	男子バレー	玉 龍
第6回 (H.9)	野 球	サッカー 女子バスケ 女子バレー		玉 龍
第7回 (H.10)	男子バスケ 女子バスケ	女子バレー 剣 道	男子バレー	引き 分け
第8回 (H.11)	サッカー 男子テニス	女子バレー 女子バスケ 野 球		玉 龍
第9回 (H.12)	バドミントン 男子バスケ 男子テニス 女子テニス 弓 道	女子バスケ 野 球 男子バレー 女子バレー 男女ソフトテニス 剣 道 サッカー		玉 龍
第10回 (H.13)		玉龍圧勝		玉 龍
第11回 (H.14)		不明 (雨天)		不 明
第12回 (H.15)		引き分け		引き 分け
第13回 (H.16)		引き分け+綱引きで決勝 → 中央の勝ち		中 央
第14回 (H.17)		不 明		不 明
第15回 (H.18)		中央 8-9 玉龍		玉 龍
第16回 (H.19)		中央 7-7 玉龍 1引き分け		引き 分け
第17回 (H.20)		中央 8-8 玉龍		引き 分け
第18回 (H.21)		中央 5-8 玉龍		玉 龍
第19回 (H.22)		中央 8-6 玉龍		中 央
第20回 (H.23)		中央 10-6 玉龍		中 央
第21回 (H.24)		中央 8-7 玉龍		中 央
第22回 (H.25)		中央 8-6 玉龍 1引き分け		中 央
第23回 (H.26)		中央 9-6 玉龍		中 央
第24回 (H.27)		中央 6-7 玉龍		玉 龍
第25回 (H.28)		中央 8-7 玉龍		中 央

### 平成28年度 前期クラスマッチ結果一覧

種目名	優 勝	準優勝	第3位	第4位	
					3年8組
サッカー	男子	3年2組	3年8組	3年3組	2年8組
	女子	2年7組	2年3組	3年3組	2年5組
バレーボール	男子	3年1組	3年4組	2年4組	3年2組
	女子	1年1組	3年4組	2年3組	2年8組
ソフトテニス	男子	3年4組	3年6組	3年5組	2年6組
	女子	2年2組	1年1組	1年2組	1年8組
バドミントン	男子	3年3組	2年1組	2年8組	1年3組
	女子	3年8組	2年3組	2年8組	1年7組
卓 球	男子	2年2組	3年5組	3年6組	3年4組
	女子	3年8組	3年5組	2年5組	2年7組

## 第25回 鹿児島中央・鹿児島玉龍スポーツ交歓会

# 25年目の中玉戦 勝利で飾る!!!

今年度で25回目となる中玉戦(スポーツ交歓会)は、全校応援のもと勝った、この思いは一生忘れない」と笑顔を見せた。(九里山 涼)

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」

男子に続いて、女子の試合開始。顧問の大町香織先生は「ベテランと野球では両校応援席から試合の間中、熱い声援を送られた。本校が昨年1-7で制し、総合優勝を飾った。」



## 中央 8-7 玉龍

に、1対8で惜敗。濱崎大弥さん(3年)は、「打力の差を実感し、課題が見えた」と語った。試合を終えて、主将の穴井快英さん(3年)は、「チーム全体として後悔の残る試合だった。次は公式戦。自分たちの力で全校応援にしたい」と力強く語った。(田原 朋哉・三島 浩暢)

▼応援団部：応援の力を実感  
「勝利」の二文字を中央が玉龍から勝ち取った。中玉戦終了後、負けて悔しいはずの野球部のメンバーが応援団部に駆けよった。「最後まで応援ありがとうございまして」と声をそろえた。応援団部の牧野紗江さん(2年)は、「驚きと同時に誇らしさがわき上がった。『自己満足で終わらず、人を元気づける応援・演舞をする』という当たり前のことがしっかりとできたのだと実感できた瞬間だった。中央伝統の『いけいけ』のフレーズにある『鹿児島中央絶対勝利』となるように声をからした甲斐があった」と誇らしげであった。

## 第54回 文化祭 光り輝く chuoism



6月25日、第54回文化祭が行われた。各クラスや部活動、個人によるステージ発表、バンド演奏、演劇、ダンス、影絵、展示など今まで頑張ってきた成果を披露した。放送部ビデオ作品上映、写真部のスライドショー、茶道部のお茶会、各クラスごとに作り上げた映像、三年生のバザーなど多彩であった。今年のテーマ「chuoism」今しかないこの一瞬を、今しかない輝きで〜にふさわしい、本当に盛りだくさんの充実したものであった。